

## 臨床アロマ 学術基礎セミナー内容詳細

### 基礎① アロマセラピー基礎概論

I. アロマセラピーとは	1. 定義 2. アロマセラピーの歩みと歴史 3. アロマセラピーの現状
II. 臨床アロマセラピーとは	1. 定義 2. 臨床アロマセラピーの現状 3. 臨床で実施するにあたっての関連法規
III. 精油 (エッセンシャルオイル) とは	1. 精油の定義、特性 2. 抽出方法 3. 作用 (吸収・代謝経路) 4. 品質と評価 5. 選択方法 6. 保管、取扱い上の注意点
IV. アロマセラピーの実践方法と注意事項	1. 芳香浴・吸入 2. 全身浴・部分浴 3. 塗布 (トリートメントなど)

### 基礎② 精油の基礎と臨床活用

I. 精油に関する情報	1. 植物の分類、学名 2. 精油の定義、特性 3. 抽出方法 4. 作用 (吸収・代謝経路) 5. 成長と環境・生産地 (ケモタイプなど)
II. 精油の成分分析	1. 分析方法 2. 成分分析表に付記される情報と見方
III. 精油の化学構造	1. 化学の基礎知識 2. 有機化合物の基礎知識 3. 構成成分、特性 4. 精油に含まれる化学物質、特性 5. 要注意とされる構成成分、精油
IV. 香りを感じる仕組みと特性	1. 鼻の構造と嗅覚器の位置 2. 嗅細胞と嗅神経
V. 精油を効果的に使用するために	1. ブレンド基準と相性 2. 構成成分と作用
VI. 精油に関する法律 (薬事法、PL法など)	
VII. 精油 15 種類の特徴	

### 基礎③ 植物油、その他の基材の基礎と臨床活用

I. 植物油に関する情報	1. 植物油の定義、特性 2. 抽出、製造工程 3. オーガニックの分類と定義 (有機、JAS など) 4. 植物油における分類
II. 植物油の化学構造	1. 構成成分、特性 2. さまざまな植物油の違いと特性
III. 植物油の選択と注意事項	1. 品質と評価 (純度、酸化度等) 2. 選択方法 3. 保管・取扱い上の注意点 4. 植物油の劣化と品質保持 5. 植物油 (基材) を入れる容器 (材質、遮光など)
IV. 植物油が吸収される仕組みと特性	1. 皮膚の構造と特性 2. 植物油の作用と効果
V. 植物油以外の基材の特徴	1. 芳香蒸留水 5 種類の特徴 2. クリーム基材、乳化剤、クレイ基材など 3 身近にある基材 4. 乳化させる基材

### 基礎④ 臨床アロマセラピー導入への検討

I. 精油・植物油の購入にあたって	
II. アロマセラピーの活用	
III. コストに関する考え方	
IV. 導入にあたりすべき事項 (企画書、医師・上司・同僚などへのアプローチ)	
V. トラブル予防対策	
VI. アロマトリートメントの活用と準備	

## 臨床アロマ 実技基礎セミナー内容詳細

### 基礎① 施術準備と基本手技

I. トリートメント概論	1. 歴史・技法の種類 2. 基本手技 3. 施術者としての準備 4. トリートメント施行時の注意点 (禁忌事項) 5. トラブル時の対処 6. リアクション・アフターケア
II. トリートメント準備	1. 必要物品とセッティング 2. 効果的なタオルの使い方
III. 基本手技 (軽擦法を中心に体重移動を行う)	1. 効果的なタオルの使い方 (下肢後面・背中) 2. 体重移動 (下肢後面)

### 基礎② 背中・上肢の基礎から応用

I. トリートメントにあたって	1. 解剖学をいかした観察 (良肢位の意味など含む) 2. 効果的なタオルの使い方 (背中・上肢) 3. 基本手技 (軽擦法) と体重移動
II. トリートメントの実施	1. 基本体位でのトリートメント (背中・上肢) 2. 基本体位からの臨床への応用 (側臥位・座位)

### 基礎③ 下肢・臀部の基礎から応用

I. トリートメントにあたって	1. 解剖学をいかした観察 (良肢位の意味など含む) 2. 効果的なタオルの使い方 (臀部・下肢) 3. 基本手技 (軽擦法) と体重移動
II. トリートメントの実施	1. 基本体位でのトリートメント (臀部・下肢) 2. 基本体位からの臨床への応用 (側臥位・座位)

### 基礎④ デコルテ・腹部の基礎から応用

I. トリートメントにあたって	1. 解剖学をいかした観察 (良肢位の意味など含む) 2. 効果的なタオルの使い方 (腹部・デコルテ) 3. 基本手技 (軽擦法) と体重移動
II. トリートメントの実施	1. 基本体位でのトリートメント (腹部・デコルテ) 2. 基本体位からの臨床への応用 (座位など)

#### 【セミナーの注意事項】

- ・当学会のセミナーは、当学会の会員、非会員にかかわらずどなたでも受講可能です。
- ・お申し込みはセミナー申込用紙を学会事務局へ FAX 送信いただくか、当学会ホームページの専用ページからお申し込みください。
- ・セミナー当日は、当学会から郵送でお送りする参加票と会員証 (会員のみ) をご持参ください。2 回目以降参加の方は、最初にお渡しした単位カードをご持参ください。
- ・セミナー中の撮影・録音は禁止させていただきます。
- ・遅刻する場合は、必ず事前連絡をお願いいたします。一定の時間に参加いただけない場合は、欠席扱いとなってしまいます。
- ・途中退場された場合には単位が取得できない場合がございます。ご注意ください。基本 3/4 以上の参加が単位取得条件となります。
- ・受講者が定員に満たない場合は、セミナーを中止することがあります。
- ・自然災害もしくは当学会の都合により中止となった場合は、参加費全額を返金致します。参加にあたっての旅費交通費等は対象外となります。